

読者層の分析

ブログ「MRが楽しい」はMR（複合現実）やVRに関する技術的な学習内容を毎日のように発信している技術ブログです^①。記事数は2026年1月時点で3,252本にも上り、2017年からほぼ日々継続的に更新されています^②。扱われるテーマはUnityを用いた開発やHoloLensなどのMRデバイス活用、Blenderによる3Dモデリングやプログラミング、MRTK（Mixed Reality Toolkit）といったXR開発全般に及びます^③。例えば2020年には社内でHoloLens 2を入手したことからMRTK v2の技術記事が増え、オンラインのMRイベントである「xRLT vol.3」に登壇しHoloLens2の視線追従機能を紹介するなど、筆者自身がXRコミュニティで活発に活動している様子が記事から読み取れます^④。以上のことから、読者層は主に20～40代の男性技術者（ソフトウェアエンジニアや3DCGクリエイター）が中心と推測されます。実際、記事の内容は専門用語やコードが多く、HoloLens開発やBlender自動化といった高度な話題が多いため、基礎知識を持つ技術志向の読者が多いと考えられます。また、ブログ内で「記事の一部を折りたたむ手順を備忘録として記事にしておきます」とあるように、筆者の備忘録的性格が強い記事が多い点も特徴です^⑤。このため検索経由で問題解決の参考として訪れる読者も多く、**実用的情報を求める層**が主な読者と言えるでしょう。

一方で、技術ネタ以外に**ポップカルチャーやツール紹介**を絡めた記事もあり、それが読者層の幅を広げています。例えば、Unity上で人気テクノポップグループPerfumeのダンスモーションを踊らせてみた記事では、Engadget日本版の記事に触れつつMMD（初音ミクなどの3Dモデル文化）を活用しており^⑥、普段のXR技術者以外に**音楽・アイドルファン層やMMDユーザー**の関心も引いたと考えられます。さらにブログ運営に関するTips（後述）も掲載しているため、はてなブログ利用者など**一般ブロガー層**からのアクセスも一部あります。実際、「はてなブログでの折りたたみ機能の利用方法」の記事では**ブログ機能の使い方**を解説しており、技術者以外のブロガーにも有用な内容です^⑦。

コメント欄の傾向を見ると、本ブログでは**読者からのコメントはあまり多くない**ようです。記事末尾には「コメントを書く」というリンクが表示されるのみで、実際にコメントが付いている例は少数です^⑧。これは、読者が記事内容に満足しコメント不要と感じているか、あるいは技術的内容ゆえに読者同士の交流より**情報取得が主目的**になっているためと考えられます。代わりに、はてなブログの特徴である**スター（★）やブックマーク**による反応が中心で、読者は役立った記事にスターを付けたりソーシャルブックマークで共有したりする傾向があります（後述の人気記事ではブックマーク数で分析）^⑨^⑩。総じて、**高度なXR/VR技術情報を求める専門的な読者層**がメインであり、必要な情報を得たら静かに去るスタイルが多いと言えるでしょう。一方で時折交える一般向け話題により読者層は技術コミュニティ外にも広がりを見せています。

人気記事の傾向

アクセス数や「はてなスター」等の直接データは非公開のため、ここでははてなブックマーク数や記事の反響から人気記事の傾向を分析します。ブログ全体の傾向として、特に**汎用性が高く実用的な技術解説記事**や、**話題性のあるテーマを扱った記事**が人気を集めています。以下に具体的な人気記事の例とその傾向を挙げます。

- ・**ブログ運営Tips系**: たとえば『はてなブログでの折りたたみ機能の利用方法』（2019年7月20日公開）は、記事本文を折りたたむ方法を解説したものです^⑪。このエントリーははてなブックマークで7件のブックマークを集めており^⑫、当ブログ中でもトップクラスの人気となっています。技術ネタではありませんが、**はてなブログ利用者全般に有益な情報**であるため広く閲覧されたと考えられます。
- ・**広く共有される技術解説**: ソフトウェアやツールの使い方を丁寧にまとめた記事も人気です。例えば『Blender2.8のプリンプルBSDFの使い方を解説する』（2019年10月5日公開）は、Blenderの新

しいPBRシェーダーであるPrincipled BSRFについて詳細に説明した記事で、はてなブックマーク6件を獲得しています¹¹。同じくBlender関連では「面の裏表の確認・修正方法」を扱った記事（2020年7月5日公開）もブックマーク5件を集めており¹²、3DCG制作者たちにとって有用なTipsが支持されていることがうかがえます。Unity関係では、「UnityのコードエディタをVisual Studio Codeに設定する方法」（2021年5月7日公開）がブックマーク4件¹³、「Unityの回転値（オイラー角とクォータニオン）の基礎解説」（2018年6月27日公開）もブックマーク4件を得ています¹⁴。これらはUnity開発者一般に役立つノウハウであり、幅広い技術者に共有・参照された人気記事と言えます。

- ・特定テーマ・コンテンツとのコラボ: 技術分野とアイドル・キャラクターなどのコンテンツを組み合わせた記事も注目を集めています。代表例が『ユニティちゃんにPerfumeを踊ってもらう』（2018年10月11日公開）という記事で、Perfumeの公開ダンスデータを用いてUnity上でキャラクターに踊らせた内容です⁶。この記事ははてなブックマーク数自体は3件と上記ほど多くはないものの¹⁵、カテゴリ的には技術ブログでありながらエンタメ（芸能）分野⁶にも跨っている点が特徴です。同様に、「UnityにMMDモデルを取り込んでゲームキャラクターとして操作する」といった記事（2020年9月20日公開）もブックマーク3件を得ています¹⁶。MMDは初音ミクに代表される3Dキャラクター文化のツールであり、こうした記事はゲーム・アニメファン層にもリーチしたと考えられます。これらのケースでは技術的好奇心だけでなく、「好きなキャラクターやアイドルを動かしてみたい」という読者の関心を捉え、結果的に普段このブログを読まない層にも共有されやすくなり、アクセス数やスター獲得に寄与したと推測できます。

- ・その他の傾向: ブログ内で言及されているイベント参加レポートや年間総括記事などは、筆者本人の活動記録として意義がありますが、はてなブックマーク数の上では上記技術記事ほど突出した人気は確認できませんでした。例えば、筆者が登壇した勉強会の振り返り等¹⁷は内容が専門的なためか、ブックマークやコメントといった表立った反応は少ないようです。このことから、やはり多くの読者に支持されるのは汎用技術情報であり、特定コミュニティ内のイベント記録はニッチな関心に留まると考えられます。

以上をまとめると、当ブログで特に人気を集める記事の傾向は大きく二つあります。一つは「Unity/Blenderを中心とした実践的な技術ノウハウ」であり、開発者が直面する課題を解決する手順やテクニックを詳述した記事です。これらは検索経由でも流入が多く、結果としてはてなスターやブックマークを集めています¹¹¹²。もう一つは「技術×話題性コンテンツの組合せ」で、Perfumeのような有名アーティストのデータ活用やMMDモデルなどトレンド性・娯楽性を持つテーマです⁶。これらは普段技術ブログを読まない層にもリーチしやすく、SNS等で共有されアクセス増につながる傾向があります。逆に言えば、純粋な開発日誌の記事や特定イベントの報告はコアな読者向けであり、大量のブックマーク・コメントが付くケースは少なめです⁷。

人気記事の傾向を踏まえた改善策としては、読者の関心が高い「汎用テクニック解説」や「技術とトレンド話題の融合」を意識した記事作りが有効でしょう。実際に高ブックマークを得ている記事のテーマを分析することで、今後も読者層（XR技術者を中心に、一部一般ブロガーやコンテンツ愛好者まで）に刺さるコンテンツを継続的に提供できると考えられます⁹⁶。このように読者層と人気傾向を把握することで、ブログの方向性を読者ニーズに合わせ、アクセス向上や読者満足度の向上につなげることが期待できます。

1 2 このブログについて - MRが楽しい

<https://bluebirdofoz.hatenablog.com/about>

3 4 17 2020年を振り返る - MRが楽しい

<https://bluebirdofoz.hatenablog.com/entry/2021/01/01/220041>

5 7 8 10 はてなブログでの折りたたみ機能の利用方法 - MRが楽しい

<https://bluebirdofoz.hatenablog.com/entry/2019/07/20/002734>

6 9 11 12 13 14 15 16 MRが楽しい[B!]新着記事・評価 - はてなブックマーク

<https://b.hatena.ne.jp/site/bluebirdofoz.hatenablog.com/>